
虫戦『200文字』

氷純

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

虫戦『200文字』

【Nコード】

N5048V

【作者名】

氷純

【あらすじ】

黒光りする奴が居た。

黒光りする奴が居た。

聡明なる読者諸氏ならずでにお気づきの事と思う。そう、奴である。

そこから見かける輩とは一回りも違う巨体に見合う堂々たる風格。

その場の支配者に足る威圧感が私の足をもすくませる。

だが、私は戦わねばならない。見つけてしまった以上、奴を無視し

てのんびりと食事など出来ようはずもない。

私は震える心に鞭打って一步を踏みしめる。

「カブトの大将とお見受けした。いざ！」

「カナブンごときが猪口才な！」

(後書き)

叙述トリックをやってみたかったので。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5048v/>

虫戦『200文字』

2011年10月9日10時28分発行